

運動科学演習	運動科学演習
--------	--------

[演習] 第1学年 後期 選択 1単位

《担当者名》教授 / 山口 明彦 (リハビリテーション科学部)

講師 / 井上 恒志郎 (リハビリテーション科学部) 講師 / 福家 健宗 (看護福祉学部)

【概要】

運動科学演習 では運動科学演習 で学んだ健康・体力づくりの理論を発展させたスポーツ活動を中心とした演習形式の授業である。各種スポーツの特性、技術を理解するとともに安全に、楽しく、効果的に実践することで、健康および体力の維持増進を図り、生涯にわたってスポーツを実践するための基礎能力を養うとともに、スポーツを通してチームワーク、社会性、コミュニケーション能力を身につける。また、自己の生活習慣を評価し改善策を立案するとともに、身体のケアとしてテーピングの技術を学ぶ。

【学修目標】

日常の身体活動を適切に評価し改善策を立案するとともに、身体のケアとしてRICE処置やテーピングの技術を活用することができる。また、各種スポーツ活動の特性、技術、ルールやマナーを理解し、言語的・非言語的コミュニケーションを活用しながら、実践することができる。

健康、体力、運動の関わりを説明できる。

自己の生活習慣を評価し、今後の生活改善策を立案、説明できる。

テーピングの目的を理解し、活用できる。

RICE処置について説明できる。

各種スポーツの特性および技術について説明できる。

自己の技能を把握し、スポーツ活動に活用できる。

各種スポーツのルールおよびマナーを理解し、実践できる。

安全に、楽しく、効果的に運動を実践できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	- 運動科学演習IIの内容、日程などを概説できる。 - 既往症やその日の体調を説明できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
2) 3	屋外スポーツ [テニス、フライングディスク] / 屋内スポーツ [球技]	【グループ分け授業】 屋外スポーツ [テニス、フライングディスク] と屋内スポーツ [球技] の2グループに分かれて授業を行う。 屋外スポーツ [テニス、フライングディスク] - テニスのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 - フライングディスクのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 *雨天の場合は屋内スポーツ。 屋内スポーツ [球技] - 屋内スポーツ種目について、その特性を理解し、実践できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
4	スポーツ [ミニバレー]	- ミニバレーのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 - ミニバレーのゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。 - ミニバレーとバレーボールのスポーツ種目特性の違いを理解し、実践できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
5	スポーツ [バレーボール]	ミニバレーの技術をバレーボールに応用できる。	山口 明彦

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		● バレーボールのゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	福家 健宗 井上 恒志郎
6	スポーツ [卓球]	● 卓球のスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 ● ラケットの握り方を理解し、活用できる。 ● 卓球の技術を理解し、実践できる。 ● 卓球のゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 福家 健宗 井上 恒志郎
7	スポーツ [バドミントン]	● バドミントンのスポーツ種目特性を理解し、実践できる。 ● ラケットの握り方を理解し、活用できる。 ● バドミントンの技術を理解し、実践できる。 ● バドミントンのゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 福家 健宗 井上 恒志郎
8 { 9	演習 [身体活動・栄養・生活]	● 生活活動、生活パターン、栄養について調査し、活用できる。 ● 活動量計の使用方法を理解し、活用できる。 ● 身体活動を調査し、活用できる。 ● 身体活動、生活活動、運動に関する情報を理解し、説明できる。 ● 栄養に関する情報を理解し、説明できる。 ● 自己の生活習慣を評価し、今後の生活改善の具体策を立案できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
10	演習 [テーピングの基礎]	● スポーツ傷害の分類を説明できる。 ● RICE処置やテーピングの目的、効果を説明できる。 ● テーピングの基礎的技術を理解し、実践できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
11	演習 [テーピングの応用]	● スポーツにおけるテーピングの役割を説明できる。 ● スポーツ傷害予防のテーピングを実践できる。 ● テーピング技術を向上させ、スポーツ場面に応用できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
12	スポーツ [リズム体操]	● リズム体操について理解し、実践できる。 ● 運動強度を調整しながらリズムに合わせて実践できる。 ● 運動時の心拍数測定法と留意点を理解し、活用できる。 ● 運動強度を評価できる。	

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
13) 14	スポーツ [球技]	● 様々なスポーツ種目について、その特性を理解し、実践できる。 ● 各スポーツ種目の技術を理解し、実践できる。 ● 各スポーツ種目のゲームのルールやマナーを理解し、実践できる。 ● 各種スポーツ種目について、互いに協力しながら実践できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗
15	まとめ	● 運動科学演習IIで学習した内容を概説できる。 ● 健康、体力、運動の関わりを説明できる。 ● 今後の健康・体力づくりの方策を説明できる。 関連するモデル・コア・カリキュラムの学修目標 B-2-1 1)～3) B-2-2 1)～3) B-3-1 1)～2)	山口 明彦 井上 恒志郎 福家 健宗

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

受講態度および理解度（40％）

態度評価は、ガイダンス時に配付する受講要領に基づいて行う。演習に取り組む際は、受講要領を確認すること。

レポート（60％）

レポート評価は個別に知らせるので、各教員まで聞きに来ること。

【教科書】

特になし

【備考】

Google Classroomを利用して学習教材（授業資料、復習資料）を掲示する。ただし、掲示には期限を設定する。

適宜Google Formを活用して、授業の理解度把握を行う。

【学修の準備】

選択したスポーツ種目の特性、ルールを調べ、練習すること（40分）。

授業中に与えられた課題を実施すること（40分）。

テーピングの授業では、配付されたプリントを熟読し、練習すること（40分）。

【関連するモデルコアカリキュラムの到達目標】

B-2-1 対人援助のためのコミュニケーション 1)～3)

B-2-2 多職種連携 1)～3)

B-3-1 地域の保健・医療 1)～2)

【薬学部ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

1. 医療人として求められる高い倫理観を持ち、法令を理解し、他者を思いやる豊かな人間性を有する。

2. 多職種が連携する医療チームに積極的に参加し、地域的及び国際的視野を持つ薬剤師としてふさわしい情報収集・評価・提供能力を有する。

3. 後進の育成に努め、かつ生涯にわたって常に学び続ける姿勢と意欲を有する。